

福生市議会 **だより**

FUSSA

No.168
発行 福生市議会
平成21年1月25日
〒197-8501 福生市本町5番地
04㉿551)1511(代表)
04㉿551)1523(ダイヤルイン)

平成20年 第4回定例会

平成二〇年第四回定例会が、一月二日から一九日までの八日間の会期で行われ、議長を除く全員（一九人）の議員が一般質問を行いました。今定例会では、条例、補正予算等議案四件と議員提出議案一件、陳情三件、諮問一件等の審議が行われました。



市民の皆さんのために今年も頑張ります！

横田基地対策特別委員会

防衛省本省へ要請行動

防音事業の補助採択へ向け、委員が一丸となり強く要請しました。

本会議の経過

一日目（二日）は、一般質問通告者数と一九時四十五分の通告時間及び議案を付託する委員会等の開催日数を勘案して会期を一八日間と決定しました。

その後、五人の議員から、市の行政全般にわたる、事務の執行状況や「五つの元気」実現に向けての平成二二年度予算編成方針や市民要望に対する考え方などについて一般質問が行われました。

二日目（三日）は、一日目に引き続き五人の議員が一般質問を行いました。

三日目（四日）は、二日目に引き続き、六人の議員が一般質問を行いました。

四日目（五日）は、三日目に引き続き、三人の議員が一般質問を行いました。

その後、市長から提案された条例制定や改正、補正予算等議案一件と

陳情一件を三常任委員会に付託し、土地開発公社定款変更について可決しました。

五日目（一九日）は、今定例会の最終日で、四日目に各委員会に付託された議案等四件を可決し、陳情一件を採択しました。さらに追加された教育委員会委員の任命同意、選挙管理委員会委員・補充員の選出、人権擁護委員候補者の答申、及び議員提出議案が可決され、第四回定例会を閉会しました。

追記された教育委員会委員の任命同意、選挙管理委員会委員・補充員の選出、人権擁護委員候補者の答申、及び議員提出議案が可決され、第四回定例会を閉会しました。

今定例会の各委員会で審査され、採択となった陳情は次のとおりです。

採択

○東京電子自治体共同運営サービスにおける入札参加資格申請の代理申請システムの構築及び行政書士用電子証明書を使用可能とするシステムの改築に関する陳情書

◆防衛省へ要請行動◆

一月二日、横田基地対策特別委員会は、「騒音基準に達しない」として不採択となっている防音補助事業について、行政面積の三分の一を横田基地に提供していること、平成二二年度には、航空自衛隊航空総隊司令部が移駐して来るという他市に類を見ない特殊事情を訴え、防音事業の補助採択を委員全員が一丸となって強く要請しました。

食料自給力向上・食の安全に関する意見書

世界的な金融危機の中、投機資金は国際的な食料価格を押し上げ、さらに中国製冷凍餃子等への毒物混入等、食料輸入に依存する日本の食の安全安心が大きく揺らぎ続けている。食料安全保障の確立が緊急かつ最重要課題であるが、食料自給率は約40%と低く、第一次産業は危機的な状況にあり、抜本的な食料自給力向上のため、国と自治体をつなぐ総合的な政策の推進が喫緊の課題である。

よって、福生市議会は国に対し、以下の政策を推進するよう強く要請する。

- 1 食料増産と食料自給力向上を目指した、総合的な政策を策定すること。
 - 2 新規需要米（米粉、飼料米）などの消費拡大を推進すること。
 - 3 飼料原料（トウモロコシなど）、油糧原料（大豆・菜種など）や穀物などの自給のために農商工が連携した政策を講ずること。
 - 4 消費者が安全安心な食を選択することができるための対策を講ずること。
 - 5 自治体の第一次産業の振興計画に基づく施策の実施を支援すること。
- （提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、衆・参議院議長）

主な内容	
可決等された案件	2面
一般質問	3~6面
委員会の審査から	7面
行政視察報告・特別委員会活動から	8面